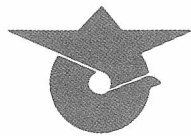


1997

(平成9年)

6月



No. 334

広報さし

佐井村 村民憲章

- 1. 学ぶ意欲をもち、知性と良識のあふれる村をつくります。
- 1. 健康と安全を心がけ、明るく楽しい村をつくります。
- 1. 勤労を喜び、力を合わせて豊かな村をつくります。
- 1. 自然を守り、人を愛し、心やさしい村をつくります。
- 1. 心身ともに健全な子の育つ、暖かい家庭と村をつくります。

編集と発行/〒039-47 青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森20 佐井村役場企画調整課 ☎0175(38)2111



こうなご漁 本番!



▲“大石綾子ちゃん”による花束贈呈。
「安全運転に気をつけて、頑張ってください。今日は、ありがとう。」



▲地区の長年の要望であった路線バスが開通。国道を右折し長後地区へ入る第1号のバス。



▲いよいよ出発。記念すべき第1号のお客さんは、ナント！大石総代。忘れられない日になりましたね。



▲朝早くにもかかわらず、大勢の方の歓迎を受け開通したバスは、日本一の“幸せもの”



▲今日この日、新たな長後地区の夢をのせたバスが出発した。



▲みんなの見守る中、行われたテープカット。刻々とバスの出発時間が近づく。



祝 長後地区路線

平成

九年五月十五日 小雨

バス開通式

広

場

村の中での 話題、できごと、
情報などをお待ちしています。
佐井村役場 企画調整課
広報担当までどうぞ。

☎38-2111

お花見会

きょうは、おはなみです。さんそんひろばへ、いきました。

でもね、さくらのおはなは、すくなかったよ。はっぱがいっぱいになってたよ。でもね、おでん、おいしかったよ。やきとりもすぐおいしかったよ。

でもね、でもね、いっちゃんうれしかったことは、じじちゃんやばばちゃんといっしょだったことだよ。



清掃奉仕

佐井村身体障害者福祉協議会の会員のみなさんが、大佐井・古佐井橋の清掃奉仕をしました。

冬の間にたまったゴミやドロを、それぞれが持ちよったスコップで丁寧に片付け、大佐井・古佐井橋はすっかりきれいになりました。

通りかかった人たちも、「ご苦労さん」と言葉をかけていました。「村の人に少しでも喜んでもらえれば幸いです。これからも続けていきたい。」と、会員たちは話していました。



犬の予防注射

平成九年度分の狂犬病予防注射が四月二十一日・二十二日に実施されました。

この予防注射は、年一回の接種が義務づけられているものです。

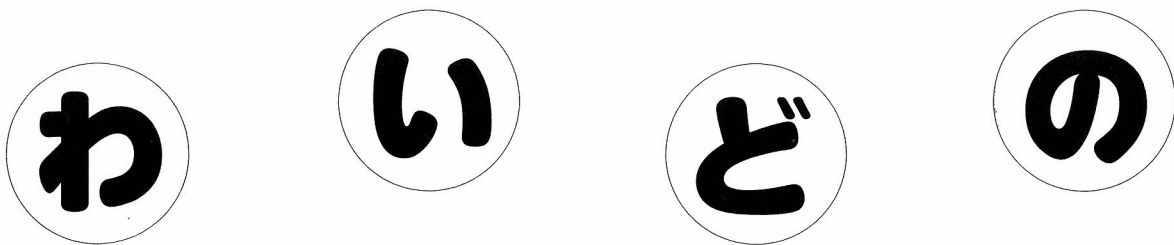
動物愛護の精神からも飼い主は、きちんと義務を果たし、正しいルールで家族の一員として愛犬を飼いましょう。



春の遠足

五月十四日、原田小全校児童十二名が、大山沢まで歩きました。新緑と小鳥のさえずりに囲まれた大山沢では、川遊びを楽しみました。川の石を積んでのダム作り、ビニールの袋での水遊び、川魚の網すくい、大きなヒキガエル数匹が泳ぎ回る水たまりの発見などが体験できました。

去年に続いて二度目の大山沢でしたが、着替えも持参したせいも、思いっきり水遊びができ、自然とふれあった楽しい一日でした。



人権擁護委員制度を

ご存知ですか

六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。

ここ数年、「いじめ」、体罰、不登校、近親者による虐待などの子どもをめぐる人権問題が大きな社会問題となっていますが、これらの問題の解決のためには、家庭、学校、地域社会など様々な場で、思いやりの心と生命の大切さをはぐくむ幅広い人権教育が行われるなど、次代を担う子ども

の人権を積極的に擁護していくことが必要です。そこで、

全国人権擁護委員連合会では、「子どもの人権を守ろう——育てよう思いやりの心——」を啓発活動重点目標に掲げ、積極的な啓発活動を展開しています。

全国人権擁護委員連合会では、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせています。

相談は無料で、秘密は守られます。

お気軽にご相談ください。

佐井村では、村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の方々はその職務を行います。



山本 正
☎ 2 6 6 2



佐々木寛昭
☎ 2 2 7 6



三戸 重一
☎ 2 4 3 6

永年の活動に対し、三戸委員は「仙台法務局長表彰」を受賞されました。

行政相談

ご利用ください

総務庁は、当村の行政相談委員に大石健次郎さん（長後）を四月一日付けで委嘱しました。任期は二年間です。村民のみなさんが毎日の暮らしの中で、行政の行う仕事についての苦情や要望、意見などがあつたとき、もつとも身近な相談相手になるのが同相談委員です。

▽苦情を直接申し出にくい▽どこへ申し出たらよいかわからない

▽苦情を申し出たがその措置に納得できない

▽処置がまちがっているなどの場合、気軽に利用ください。

相談方法は、口頭、電話、手紙のいずれでも結構です。また相談内容については秘密を厳守しますので安心です。また、受けた相談はそれぞれの事例や、寄せられた意見をその後の行政運営に生かす——という大切な役目も担っています。

・大石健次郎
☎ 5 4 2 2

お元気ですか

出稼ぎ現地のみなさん

遠くふるさとを離れて仕事に励んでおられるみなさん、現地の生活はいかがですか。このページは、現地とふるさとを結び、みなさんとのかけ橋です。現地での情報、お便り、写真などお待ちしております。

車両系建設機械 不整地運搬車 運転技能講習

出稼労働者対象の車両系建設機械及び不整地運搬車運転技能講習の受講者を募集しています。

この講習は、県が出稼労働者の雇用機会の拡大及び労働安全の確保を図るため、受講料を県で負担して実施します。

- (1) 小型車両（三トン未満）系建設機械運転技能講習
- ① 学科 実施日 八月二十日 場所 青森市
 - ② 実技 実施日 八月二十二日 場所 十和田市

- (2) 車両（三トン以上）系建設機械運転技能講習
- ① 学科 実施日 八月二十六日 場所 青森市
 - ② 実技 実施日 八月二十七日 場所 十和田市

は、住民福祉課住民係にお問い合わせ下さい。

こんにちは！

社会福祉協議会 です

(第十八号)

会員募集と会費納入について

社会福祉協議会は、村民の皆様にご利用になっていただき納入された会費は地域福祉、在宅福祉サービス充実のため使われています。

今年も会員として加入されている方々への会費納入のお願いと、新たに会員として加入される方を募集しています。

賛助会員は年額千円、特別賛助会員は年額三千円となっています。

なお、六月末日まで赤十字奉仕団員の方々が会費の納入と、新規の加入案内に訪問します。皆様のご協力をお願いします。

- ◎会員加入状況
- 賛助会員 一二〇件
- 特別賛助会員 八二〇件
- 合計 九四〇件



昨年度の福祉入門教室



昨年度の子供体験教室

青森県ガイドセンター利用のご案内

青森県から財団法人青森県身体障害者福祉団体連合会が委託を受けて「青森県ガイドセンター」を設置し、障害者のお出かけの場合のガイドヘルパーを紹介します。

△利用できる方▽

重度の視覚障害者及び脳性マヒ等全身性障害者が社会生活上、必要な外出をする場合に、目的地において適切な付き添いが得られない方。

△利用の方法▽

①青森県から県外へ
県外へ出かける場合は、各市町村役場等を通じて、青森県ガイドセンターにお申し込みください。

各都道府県・指定都市のガイドセンターに、目的地のガイドヘルパーの紹介を依頼します。

②県外から青森県へ

県外から青森県へ来られる場合は、居住地の各都道府県・指定都市のガイドセンターにお申し込みください。

青森県ガイドセンターは目的地のガイドヘルパーを紹介します。

△申し込み場合▽

出発日の二週間前までに「ガイドヘルパー派遣申込書」を青森県ガイドセンターへご提出ください。

△費用の負担▽

ガイドヘルパーに支払う手当は、目的地の都道府県・指定都市の定めにより利用者の負担になります。交通費等の経費は、ガイドヘルパーの分を含めて利用者の実費負担になります。

※ガイドセンターを設置していない他県(都市)あるいは、ガイドヘルパーを設置していない市町村へのガイド申し込みの場合は、対応できないこともあります。

詳しくは、各都道府県ガイドセンター(身体障害者福祉協会)又は、もよりの市町村福祉担当窓口にお問い合わせください。

■青森県ガイドセンター

☎0177-385059



使用済みテレホンカード回収に

ご協力を！

社会福祉協議会では、昨年度より使用済みテレホンカードを回収しています。

この回収されたテレホンカードは、ボランティア活動を目的とする団体・個人が収集した場合は「回収協力金」として換金されます。

社会福祉協議会では、この回収金を二十四時間テレビ「愛は地球を救う」へ募金したいと考えています。

これまでに村民のみなさんから寄せられたテレホンカードは千枚を超えています。

受付は平成九年七月末日までですからより一層のご協力をお願いいたします。



平成九年度 記念植樹

平成九年五月十六日

五月十六日、山村広場を会場に平成九年度の植樹祭が行われました。

今までの植樹祭は、人里離れた山の中に植樹していましたが、今年は、山村広場を、桜の名所に！、ということから、桜の苗木三百本が百名を越える参加者の手により植樹されました。

十数年後には、写真のように桜が咲きみだれ、村民の楽しい笑い声でにぎわう憩いの広場となることを切に願います。



◀八重桜の咲きみだれる山村広場の池周に……。将来は、山村広場一帯が桜の名所に……。

平成9年度 植樹祭



▲参加者全員が、満開の桜でにぎわう山村広場を夢見て、大切な苗木を1本1本植樹。

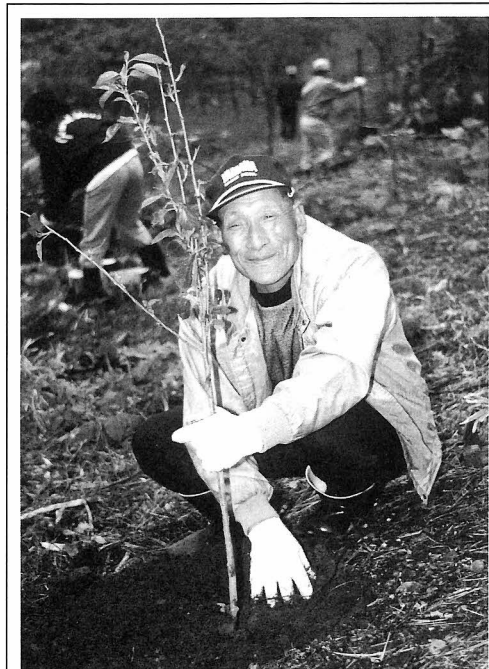


▼参加者一人一人が、それぞれの思いを込めて植樹。はたしてこの二人はどんな思いを込めたのだろうか？



▲植樹の前に森林組合の方による講習が行われた。大勢の参加者に見つめられ、少し緊張ぎみの講師。

▼見よ！この勇敢な“長後みどりの少年団”すかしゆり隊、みさご隊、あすなる隊。7人のかわいい女の子の集団でした。



▲「わが植えた桜。早く大きくなれよ。そへば、この木の下で花見できで、一杯やれるなア。今から楽しみだじゃ！」

交通安全教室

交母だより



佐井村 交通安全母の会

佐井小学校・牛滝地区

四月二十八日、佐井小学校で交通安全教室が開催されました。

一・二年生は多目的ホールで、紙芝居を見ながら、安全歩行について学び、信号の見方・安全確認・横断の仕方などを練習しました。

く、駐停車中の車もあって歩くのにだいぶ手間どっていました。

三年生以上は視聴覚室でビデオを見ました。それから校庭に出て、自転車の正しい乗り方、交差点の通り方、手信号などについて野宮部長から指導を受けました。

午後からは、牛滝地区でも交通安全教室が開かれました。交通事故をなくするのは思いやりの心です。どんなに道路や車が良くなっても運転する人、歩く人が自分勝手をしていたら事故はなくなりません。

次は道路に出るの实地練習です。いつもはふざけている子ども達も、今日は先生や母の会のお母さん達が大勢いるので神妙な顔付きです。仲町では連休中で通過する車も多



佐井小学校



牛滝地区

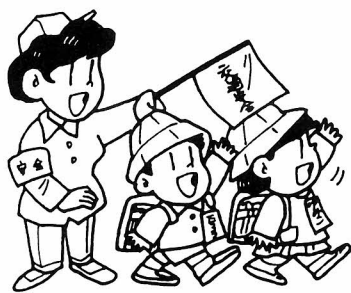
交通安全家族会議

交通安全母の会では、四月二十日両佐井地区の小学校に入学した児童の家庭を東出会長、奥本昌子、野宮部長の三人が訪問し、「交通安全は家庭から」を目的に交通安全についての会議を開きました。

家族会議の中では、
○四月から横断歩道に黄色の旗が置かれ、子供たちがその旗を持って横断していた。
○家庭の中で、交通安全についての話をしている。
○学校へ行く前に、家の人が「車に気をつけて行くように」と言ってくれる。
などと、話してくれました。

野宮部長さんからは、学校から帰って、遊びに出た時の事故が心配だと注意があり、母の会では、絵本で交通ルール等を説明しました。

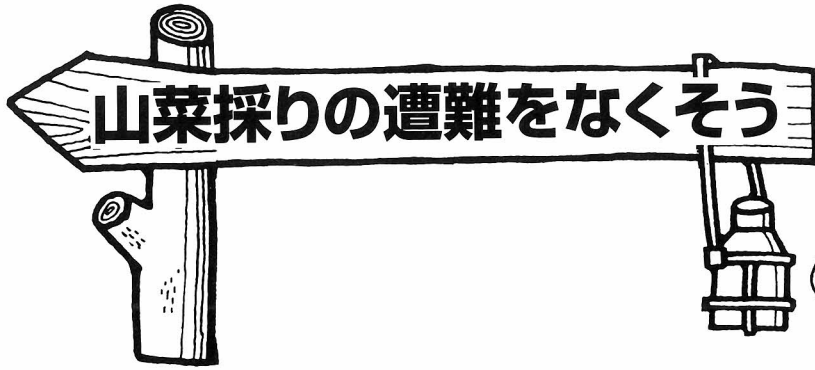
これからの時期は、観光シーズンでもあり、車の数が多くなります。交通事故には十分注意しましょう。



右から
長島 信子さん
長島太平洋くん
野宮 部長
奥本 昌子さん

大間警察署

佐井駐在所



山々も新緑に包まれ、かっこうの鳴声に誘われて、野山に出かける機会も多くなりますが、これから楽しみながら、山の幸、山菜採りです。

ごごみ・わらび・ぜんまい・うど・ふき・みず・たらの芽・たけのこ……等々ですが、この山菜採りで、毎年遭難する人が後を絶ちません。昨年の春の山菜採りによる県内の遭難状況は、

死者……………一人
無事救出……………十人の十一件十一人となっております。

遭難者の年齢層別代順では、
七十歳代……………三人
六十歳代……………四人
五十歳代……………三人
四十歳代……………一人
と、遭難者のすべてが四十歳以上の中・高年者で占められています。

次のことを守って遭難しないようにしましょう。

- 一 天気予報をよく確かめ、天候が悪くなりそうなときは早めにきりあげる。
- 二 家族などに、山のコース、帰宅時間、同行者などを知らせておく。
- 三 山に入ったら、お互いに呼び合い、位置を連絡し合う。
- 四 帰宅予定時刻を過ぎてても帰らないときは、警察へ知らせる。

また、警察ではヘリコプターでも救助にあたりますが、次の場合は上空から発見しやすいため、参考にして下さい。

- ◎ 山の色と異なる目立つ色の服装をする。
- ◎ 障害物（樹木など）のないところで合図をする。
- ◎ 物を燃やして煙を出す。
- ◎ タオルや衣類など白っぽい物を振る。

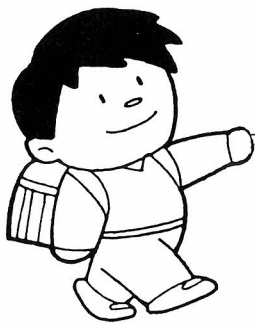
横断旗入れを設置

児童の通学・下校時の安全確保のためにと、宮川英徳さんからこのほど横断旗入れを両佐井地区内の横断歩道に設置していただきました。

宮川さんは、現在佐井小学校PTA会長をつとめていますが、大間警察署佐井駐在所の野宮部長から春の交通安全運動に向け、新入学児童の横断と安全歩行の指導用に横断旗を使用するのに、収納用の旗入れを設置したいとの申し入れを受け、大佐井・古佐井地区に十台の旗入れを設置してくれました。

この交通安全功労に対して五月二十一日大間警察署長、佐井村長から感謝状が贈られました。

宮川さん本当にありがとうございます。これからこの旗入れを交通事故のない明るいまちづくりのため、みんなで大事に使わせていただきます。



自然の中で リフレッシュしませんか

さわやかな初夏の季節、アウトドアス

ポーツや、レジャーを楽しみたい、そん

な気になりませんか。

この佐井村にも広大な大地の自然、

フォーレストパーク、がんかけ公園、山

村広場、しおさい公園などの憩いの場が

たくさんあります。

休日には、スポーツで汗を流したり、

ご家族や、お友達と佐井の街をゆつくり

散策してみてもいかがでしょう。



ヒバに親しみ 木のぬくもりを 知ろう

見る・触れる・楽しむ

をテーマにしたフォーレストパーク（森林公園）は、森林浴をしながらスポーツやバードウォッチングができる公園です。

一角にある総ヒバづくりの森林体験館は、イスやテーブル、小物類に至るまでヒバでできています。

木の香がかぐわしい館内には、ヒバや林業に関する展示資料室があり、木工の体験教室も随時開かれています。（二時間程度でブックスタンド、壁掛け、小箱などを制作できます。材料費、五百円から）フォーレストパークは、ヒバ製品開発研究の拠点としても活用されています。

旧佐井小学校の廃材で作った三角屋根のトンがり小屋と炭焼きハウスでは、ヒバの木工品の制作やオガ屑からのヒバ油抽出、木炭の製造をしています。

また、園内には、テニスコートもあります。

お問い合わせ

森林体験館

☎ 2929



ケビンハウスで 別荘気分を 味わって

願掛岩の山側に建つケビンハウスは、連日多くの利用客でにぎわっています。

緑の森をバックに建てられた、別荘をおもわせる五棟のハウスは、総ヒバづくり。外観は、山小屋風のおしゃれなつくりです。ドアを開けた途端にさわやかなヒバの香りが迎えてくれます。一棟に十名まで（ベッド六床、ふとん四組）宿泊でき、台所には、冷蔵庫やレンジ、炊飯器、お鍋などが備えられているので、家族や親しい仲間たちと過ごすのに最適。

目の前に、津軽海峡が広がり、水平線に沈む夕日と漁火の瞬きが心をなごませてくれます。

ここにはキャンプ場や野外炊事場もあります。

また、ケビンハウスから徒歩で三分ほど願掛岩の海岸で海水浴や磯釣りを楽しんだ後は、シャワールームや休憩室完備のスイミングハウスでゆったり憩いのひとときをお過ごし下さい。

施設名	使用料
ケビンハウス	一棟 一万三千元
管理棟	一万円
テントサイド	一張 五百円
薪	一束 二百円
炭	1kg 三百五十円
レンタル料	テント一張 五百円 バーベキューセット 五百円
備考	<p>一 一泊は午後三時から翌日の午前十時までの利用とし、連泊の場合は日中（午前十一時から午後三時まで）の利用も認めています。</p> <p>二 宿泊しないで日中（午前十一時から午後二時まで）のみ使用する場合は、使用料の五分の一の料金となります。</p> <p>三 申込時、内金三千円を納入していただきます。</p>

消費税は内税となっています。

お申し込み

佐井村観光協会

☎ 4515

お知らせコーナー

村職員 募集します

平成十年四月一日採用予定の村職員を次のとおり募集します。

- 一、募集人員
 - ・上級土木技術職員（大学卒程度）若干名
 - 二、応募資格
 - ・昭和四十四年四月二日以降に生まれた方で、大学卒業（見込み）の方
 - 三、提出書類
 - ・履歴書
 - ・最終学校の卒業（見込）証明書・成績証明書
 - ・健康診断書

- ・写真一枚（履歴書に添付した写真と同様のもの）
- 四、試験日等
 - ・九月二十一日（日）十時
 - ・町村会主催の全国統一試験で試験会場は青森市内

五、試験科目

- ・教養試験、事務適正検査
- 内田クレペリン精神検査
- 面接試験（後日佐井村役場で行います）

六、給料等

- ・職員の給与に関する条例の規定によります。

七、書類の提出期限

- ・平成九年七月十八日（金）
- 八、その他
 - ・詳しくは、役場総務課にお問い合わせ下さい。

☎ 0175 2111

自衛官 募集します

自衛隊では、次のとおり自衛官を募集しています。

- 種目 二等陸・海・空士
- 募集期間 六月三十日まで
- 試験期日 募集期間中随時（受付後に通知）
- 問合せ 自衛隊青森地方

連絡部むつ募集事務所
☎ 0175 27484



自動車税

お忘れなく

Ⅱ車をお持ちの皆さんへⅡ
六月三十日は自動車税の納期限です。

納税は、お近くの銀行、信用金庫、信用組合等の金融機関、郵便局のほか、県で指定した農協及び漁協の窓口でも納めることができます。

納税貯蓄組合に加入している方は組合を通じて納めることができます。

Ⅱ車検を迎える皆さんへⅡ
車検を受ける際は納税証明書が必要で、納税証明書は納税通知書の下の部分になっておりますので、自動車税を納められたら、自動車検査証と一緒に大切に保管してください。

* 納税通知書が届かない場合や、自動車税に関するご相談は、むつ県税事務所まで。

むつ市中央一丁目一八
むつ県税事務所 納税課
☎ 0175 23105

児童相談所

むつ市内に

むつ市内に児童相談所の支所が開設されました！
子どもさんについてのいろいろな悩みや相談はこれまで、中央児童相談所（青森市石江）が対応してきましたが、平成九年四月一日、青森県中央児童相談所むつ支所が開設されましたので、むつ支所（むつ市中央）で相談を受けることができますようになりました。

子どもさんを育てていくことが難しいとか、ことばや発達の遅れ、いじめや家庭内暴力など、子どもさんのことでお悩みの方はどうぞお気軽にご利用下さい。

青森県中央児童相談所
むつ支所
場所 むつ市中央一丁目一八
むつ合同庁舎新館二階西側
電話 直通0175 25975
[FAX兼用]

* 相談の受付は月、金、八時三十分～一六時四十五分
前もって電話で申し込みをすれば時間をとってもらえます。

投書にお答えします

四月二十三日付け消印の封書による匿名希望、差出人不明で、次のような内容の投書がありました。

役場・診療所・保育所等の職員の電話応対、勤務態度、服装、私生活等公務員倫理に對するご指摘でした。

投書の原文は、職員を直接名指しした批判的な表現もありましたので、掲載することはできません。

この件については、職員に對する研修をはじめ、日常の職場での指導等により注意を喚起しております。特にひどい場合は、直接職員に注意をしており、更に今後も職場での指導を徹底してまいりますのでご理解いただきしたいと思います。

なお、今後投書する場合は投書者の氏名を必ずご記入ください。（匿名希望の場合は、氏名を掲載致しません。）

おわびと訂正

広報さい5月号の10ページ「新しく転任されてきた先生をご紹介します」のコーナーで磯谷小学校教頭の中村正先生を教諭と誤って掲載しました。訂正しておわびします。

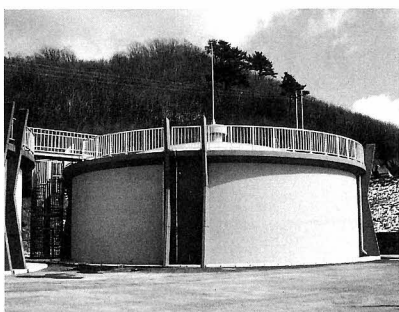
お役に立っています

郵便局の簡易保険 厚生年金・国民年金 積立金

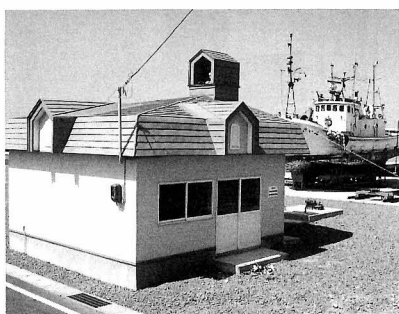
皆さんが加入している郵便局の簡易保険や厚生年金・国民年金の積立金は、村の公共施設の整備資金として村に還元融資され、住民福祉の向上に役立てられています。
平成八年度には、次の各事業に融資を受けています。



佐井中学校教職員住宅



佐井地区簡易水道施設



漁船保全修理施設

- ◎郵便局の簡易保険積立金
 - ・牛滝小学校屋外運動場整備事業 一、一五〇万円
 - ・佐井中学校教職員住宅整備事業 一、五〇〇万円
 - ・漁業集落環境整備事業 二四〇万円
 - ・漁船保全修理施設整備事業 八七〇万円
 - ・消防機械器具格納庫整備事業 一、九五〇万円
- ◎厚生年金・国民年金積立金
 - ・佐井地区簡易水道施設整備事業 一億二、七四〇万円
 - ・牛滝地区簡易水道施設整備事業 四四〇万円
 - ・福浦地区簡易水道施設整備事業 九八〇万円

第9回 函館・下北 青年交流会



津軽海峡をはさんで若者の交流を深めようと、五月十一日の日程で函館市を会場に開催されました。

この交流は、下北側は大間・風間浦、北海道側は函館・戸井・恵山・樞法華・南芽部で、各教育委員会の主催で毎年行っているものです。今年も、関係市町村から五十七名の参加者があり、佐井村からも五名参加しました。交流会は、本州・北海道架

橋を考える会代表幹事の福西秀和さんによる講演が「津軽海峡に夢かける」と題して行われ、続いてボーリングによるスポーツ交流で汗を流し、夜行われた懇親会では他市町村の方々と情報交換に花を咲かせていました。
最後に次回開催地の大間町の代表の方の挨拶があり、再会を誓い終了しました。

第1回 カラオケ選手権大会



佐井村レクリエーションサークルの主催する、第一回佐井村カラオケ選手権大会が四月二十七日アールサスで開催されました。村内から十五名の参加があり自慢のノドを競いました。当日は観客も百五十名を超え、盛大のうちに大会を終了しました。結果は次のとおりです。

- | | |
|-----|--------|
| 優勝 | 内田とし子 |
| 準優勝 | 女の出船 |
| 三位 | 鹿島 藤子 |
| | 女の涙 |
| | 宮野 直栄 |
| | むらさき雨情 |



第1回 むつ・下北地区インディアカ交流大会参加者募集

佐井村レクリエーションサークルはチームの交流と参加者の親睦を目的とし、来る六月二十九日(日)九時三十分から佐井小学校体育館で第一回むつ・下北地区インディアカ交流大会を開催します。

佐井村からも四チームの参加を予定しています。初心者クラスもあり、是非参加して下さい。

また、毎週水曜日と金曜日午後七時から九時まで、佐井中学校体育館で練習も行っています。

第一回むつ・下北地区交流大会が佐井村で行われるにあたり、運営スタッフとして、中学生以上のボランティアを募集します。

貴重な体験をすると共に大会を成功させる為に力を貸してください。



連絡先
佐井村レクリエーションサークル
〒千歳
2310

三上剛太郎特別展 開催

赤十字の里づくり
検討委員会だより

(NO. 12)

青空赤十字フェスタ'97



災害非常食体験



5月8日(木) 日赤県本部・青い森公園

五月八日は赤十字の創始者アンリ・デュナンが生誕した日で世界赤十字デーとなっています。

日赤青森県支部では毎年この日に「青空赤十字フェスタ」を開催し、世界赤十字デーの周知と赤十字への理解と協力を県民に啓発していますが、今回は、赤十字の里づくりを推進している佐井村も後援団体として参画し、三上剛太郎特別展を県支部社屋で行いました。メイ・ストームが吹き荒れる天候ではありませんでしたが、百数十人の方が特別展を訪れ、熱心に見学していました。

当日の主なイベントは、災害非常食体験・介護用品展示・献血体験・日赤グッズ販売等がありました。「災害非常食体験」コーナーでは、災害時には炊き出し。炊き出しという「握り飯」のパターンが従来から考えられてきましたが、この「災害非常食」は、御飯に変わりはありませんが、特殊加工した透明の袋に洗米と水を入れ、空気を抜き輪ゴムでしばる。その後、沸騰した鍋に入れて、二十五分でできあがる「災害救護用包装食」というものでした。

1997年(平成9年)5月1日

赤十字新聞 THE RED CROSS JOURNAL

(第三種郵便物認可)

第676号

(6)

「推進大会」を開催

「三上剛太郎物語」出版記念

青森県・佐井村



青森県下北郡佐井村は「手製の赤十字旗」秘話で知られる三上剛太郎医師の故郷。赤十字の心でつなぐ幸せな村づくりを目指しているが、このほど「よみがえれ北の輝き 赤十字の心に生きた医師・三上剛太郎物語」の出版を記念して三月十三日、「赤十字の里づくり推進大会」を開催した。



式典では、「三上剛太郎物語」の執筆者竹浪和夫さん、挿絵を担当した阿保芳子さんに、東出昇村長から感謝状が贈られた。

注目される赤十字の里

中尾良仁青森県支部事務局長が「いじめ問題など心の問題が叫ばれている今日、佐井村が進めている、赤十字の里づくり」を述べた。

「里づくり事業」は大変意義深い。県支部、日本本社も期待をもつ事業推進を目指している。祝辞を述べた。引き続き、福田徳義村議会議長が祝辞を述べたあと、竹浪さんが「三上剛太郎物語」書き終え」と題して講演した。



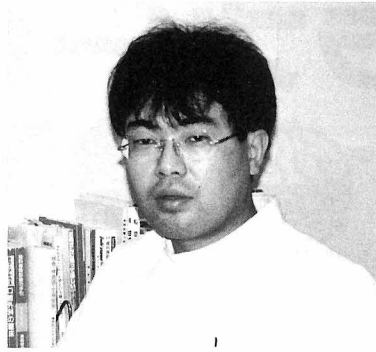
「心の中に赤十字の旗をひるがえし、人にやさしく、ともに生きる社会」をめざす、赤十字の里づくり推進大会

赤十字の里づくりへの取り組みが赤十字新聞(全国紙)に掲載されました

むし歯の予防

～住民の方の歯と口腔の健康を守るために～

歯科医師 石崎 博



う蝕(むし歯)の予防

さて問題です。

我々人類に最も広く蔓延している疾患は何か？ また歴史的見地から広く蔓延してきた疾患は何か？

それはう蝕(むし歯)なのです。う蝕は他に例をみない特異な疾患であることもあって、長期にわたり妥当な予防法が発見される事もなく、治療法のみを知るに留まっています。

19世紀後半に、う蝕病因の研究の成果もあがり、予防についても急速に進歩しました。すなわち、歯科医学の歴史は、歯痛との闘争史であったといっても過言ではないのです。

痛みというものは、本来生体の維持や健康の保持に不可欠な防衛機構で、歯痛はう蝕などの侵襲を知らせるためのシグナル(信号)なのです。

虫歯になるのは

虫歯になるには、様々な原因があり、細菌(バイ菌)の関与なしでは成立しない事が証明されています。むし歯発生の主な要因は、次の四つです。

一つは虫歯に対して抵抗性があるかないか、二つ目は、虫歯菌が口の中にいる事、三つ目は砂糖がたくさん含まれた食べ物をとっている事。これにさらに時間の要素を加えた四つです。

むし歯を予防するには

プラークの除去

プラーク(歯垢・歯くそ)とは、歯面に付着堆積した口腔内細菌の塊りで、これらの細菌が歯面において糖を分解し、強い酸を生産させます。酸を生産させるプラークを除去する事(コマーシャルでおなじみのプラークコントロール)は、口腔内を清潔に保ち、う蝕を予防し、口腔内の健康を保持、推進させる事につながります。

現在一番普及している方法は、ブラッシング(歯磨き)です。皆さんが毎日行っている行為ですが、その方法は必ずしも正しいものとは思われません。ブラッシングは手軽なものですが、易しいものではないのです。口腔内の歯の形、種類、硬さ、生え方、歯ならびは複雑で、人によって

も異なり、歯ブラシが到達しにくいところやプラークの付着堆積しやすいところなど多数あるためで、う蝕もその部位に好発します。

予防剤の使用

次に歯に薬を塗って歯質強化し予防する方法、いわゆるフッ化物があります。歯に薬剤塗布する方法は、昔から行われており、その代表的なものはお歯黒です。お歯黒は既婚女性によく行われていた奇習です。現在、その様な奇習もなくなり、お歯黒とう蝕予防との関連に注目して、フッ化ジアミン銀製剤などが開発され、乳幼児のう蝕抑制剤として使用されています。又、歯磨剤(歯磨き粉)にフッ素を混入させたものや、水道水にフッ素を溶かして歯質強化を行います。(我国では行われていません。)

食品栄養素のバランス

第三点は、食品栄養素の質とバランスです。う蝕の発症に最も関連の深い食品中の砂糖は、むし歯原細菌の酸産生の基質となり、歯をとかします。そのため食品としての砂糖が重要視されています。我国の砂糖消費量は、年間一

人当たり25・2kgです。用途は、菓子類に34%、清涼飲料水に17%であり、全使用量の約50%がこのようう蝕原性の高い食品に使用されています。食品によるむし歯の抑制の一つは砂糖の摂取制限です。

う蝕原性細菌が産生する酸を抑えるために、砂糖の摂取制限の目標は年間一人当たり15kg程度が良いとされています。二つ目は、間食の摂取制限です。量・回数を考慮し、粘性の低い間食を摂る事が、大切な事です。さらにバランスの良い食事を取る事です。歯の形成期(胎生七週～二十五才位まで)に栄養のバランスがくずれると健康な歯の形成は望めません。そしてバランスよく食事する事は、歯のう蝕の抵抗性を向上させる事につながります。

まとめ

我々が日常生活ででき得るむし歯の予防は、プラークの除去(ブラッシング)、予防剤の使用・食品栄養素の質とバランスなどです。それが正しく行われていれば、う蝕に患る可能性は非常に少くなるでしょう。

村へ来てそろそろ四ヶ月目となります。

今回は、広報紙面上をお借りしまして、むし歯の予防についてお話しします。

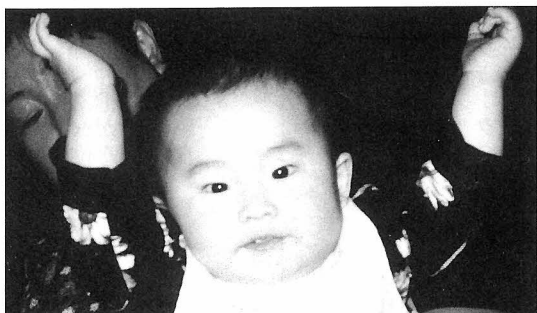
満一歳おめでとう!!



△小笠原清花ちゃん
(勝将・木綿) 矢後



△船越麗愛ちゃん
(正明・美香) 大佐井



△中村光希ちゃん
(正人・恵子) 古佐井

戸籍の窓口

5月15日現在

◎お誕生おめでとう

鹿嶋芽恵 (年男) 大佐井
佐藤真也 (実) 原田

◎おくやみ申し上げます

柳田たけ (政徳) 福浦
山田キヨ (隆男) 大佐井
中村とみ (喜一) 古佐井
佐藤まつえ (昭弘) 原田
石戸よね (良一) 古佐井
竹内庄次郎 (英輝) 牛滝

※個人のプライバシーを尊重する意味で掲載してほしくない方は届出の際、係に申し出て下さい。

ラブリーさい 会員募集



=ふるさとの味を都会の人々に=

四季折々の産物とふるさと情報を送り届けるラブリーさい。

むらおこし事業として発足し、今年で13年目を迎えることができました。

この事業を通じて佐井村が多くの方々への心のふるさとになっていただければと願っています。

多数のお申し込みをお待ちしています。

お届け月 / 6月・9月・12月

お届け商品 / 水産物・農産物・ひば製品など
佐井村の特産品

会費 / 会費20,000円
(1回のみ7,000円・2回では14,000円)

会費のお支払方法 /
窓口へ現金で、又は郵便払込通知票により
お支払い下さい。

商品のお届け先 /

お申し込み時にご指定下さい。
お申し込みご本人様以外の方へのお届けも
できます。

お申し込みお問合せ /

ラブリーさい販売事業協議会事務局
佐井定期観光株式会社
☎☎2255 FAX☎☎4525

佐井村の人口

4月30日現在

男	1,665	(+16)
女	1,687	(+10)
計	3,352	(+26)
世帯数	1,111	(+26)

()内は先月比